



# 院内検査項目リスト

2020年7月8日 第4版

※ 2020年4月1日施行  
※ 2020年9月16日一部修正

山口大学医学部附属病院  
検査部・輸血部・病理診断科

基準範囲の出典記載は、共用基準範囲を（共）、試薬添付文書を（添）、メーカー推奨を（×）、臨床検査法提要进行を（提）、参考書籍を（書）と記載する。

一般検査

項目名称	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器
尿検査						
尿定性						
色調	比色法	栄研化学	設定なし	なし	添	C1
混濁						
タンパク						
糖	尿試験紙法		(-)			
比重	屈折率測定法		1.005~1.030			
pH	尿試験紙法		4.5~7.5			
ウロビリノーゲン			normal			
ビリルビン			(-)			
ケトン体						
WBC						
亜硝酸						
潜血		normal				
A/C、P/C						
尿蛋白定量	ピロガロールレッド法	富士フィルム和光純薬株式会社	21~120	g/day	添	
尿沈渣（鏡検法）	鏡検法	Sysmex	赤血球1-4個以下 白血球1-4個以下	/HPF	提	
	画像分析法	東洋紡				
尿沈渣（フローサイトメトリー法）	半導体レーザFCM法	Sysmex				
ヘモジデリン	ヘルリン青法	自家製試薬	陰性	なし	書	C1

便検査						
虫卵検査	直接塗沫法	自家製試薬	陰性	なし	提	D2
	集卵法	EVERGREEN				該当なし
	セロファンテープ法	ハイボネックス				
潜血検査	ラテックス凝集免疫比濁法	栄研化学	100以下	ng/mL	添	D7
脂肪染色	スダンⅢ法	自家製試薬	(-)	なし	提	D2
赤痢アメーバ	鏡検法	自家製試薬 EVERGREEN	(-)			

基準範囲の出典記載は、共用基準範囲を（共）、試薬添付文書を（添）、メーカー推奨を（メ）、臨床検査法提要进行を（提）、参考書籍を（書）と記載する。

一般検査

項目名称	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器
------	------	--------	------	----	--------	----

髄液検査						
髄液蛋白定量	ピロガロールレッド法	富士フィルム和光純薬株式会社	15~45	mg/dL	書（日本臨床増刊第6版）	A4
髄液糖定量	ヘキソキナーゼ法	積水メディカル株式会社	成人： 45~80 小児： 60~80	mg/dL	書（日本臨床増刊第6版）	
髄液細胞数	Fucks-Rosenthal計算盤法	武藤化学	成人： 5以下 新生児： 20以下	個/μL	書（髄液検査技術教本）	
	または半導体レーザーFCM法	Sysmex	乳児： 10以下			
髄液LD	IFCC法	富士フィルム和光純薬株式会社	25以下	U/L	書（髄液検査法）	
髄液CK	JSCC標準化対応法	富士フィルム和光純薬株式会社	6以下	U/L	書（髄液検査法）	

穿刺液検査						
蛋白、糖、LD、CK	生化学項目測定法参照	生化学項目測定法参照	設定なし	なし	該当なし	A4
細胞数	半導体レーザーFCM法 または計算盤法	Sysmex 武藤化学	設定なし	個/μL	該当なし	

関節液検査						
結晶・分画	鏡検法	該当なし	陰性	なし	書（一般検査技術教本）	A4とB1
pH	試験紙法	アドバンテック東洋	7.30~ 7.43			
細胞数	半導体レーザーFCM法	Sysmex	13~180	個/μL		
	または計算盤法	関東化学				

血液検査

項目名称	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	
<血球計数>							
白血球数	シーフローDC検出法、 FCM法、 SLS-ヘモグロビン法	Sysmex	3300~8600	10 <sup>6</sup> /L	共	B1	
赤血球数			男	435~555			10 <sup>10</sup> /L
			女	386~492			
Hb			男	13.7~16.8			g/dL
			女	11.6~14.8			
Ht			男	40.7~50.1			%
			女	35.1~44.4			
血小板数			FCM法	15.8~34.8			10 <sup>10</sup> /L
MCV				83.6~98.2			fL
MCH				27.5~33.2			pg
MCHC	31.7~35.3	%					
網赤血球数	0.5~1.5	%		検査部データ			
<白血球機械分類>							
好中球	シーフローDC検出法、 FCM法、 SLS-ヘモグロビン法	Sysmex	41~64	%	検査部データ	B1	
好酸球			1~5	%			
好塩基球			0~2	%			
リンパ球			30~46	%			
単球			4~10	%			
<白血球分類>							
好中球桿状核球	鏡検法 (MG染色)	メイグリンワルド 液:武藤化学、 ギムザ液:武藤 化学	1~6	%	検査部データ	B1	
好中球分葉核球			40~58				
好酸球			1~5				
好塩基球			0~2				
リンパ球			30~46				
単球			4~10				
<原虫検査>							
マラリア原虫	鏡検法 (MG染色)	メイグリンワルド 液:武藤化学、 ギムザ液: 武藤化学	設定なし	%	該当なし	B1	

血液検査

項目名称	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器
<b>&lt;骨髓検査&gt;</b>						
Proerythroblast	鏡検法 (MG染色)	メイグリンワルド液:武藤化学、ギムザ液:武藤化学	0.0~1.0	%	検査部データ	(塗抹標本)
Basophilic Erythroblast			1.0~4.0			
Polychromatic Erythroblast			10.0~25.0			
Orthochromatic Erythroblast			2.0~8.0			
Myeloblast			0.0~1.5			
Progranulocyte			1.0~5.0			
N.Myelocyte			3.0~15.0			
N.Metamyelocyte			5.0~15.0			
N.Band			15.0~35.0			
N.Segmented			10.0~30.0			
Eosinophil			0.0~3.0			
Basophil			0.0~2.0			
Lymphocyte			5.0~15.0			
Plasmocyte			0.0~1.5			
Histiocyte			0.0~2.0			
Monocyte			0.0~4.0			
好中球アルカリホスファターゼ染色	朝長法 (アゾ色素法)	武藤化学	NAPスコア	なし	書	B1
			男			
			263.7±42.8			
			女			
			284.8±45.3			
エステラーゼ染色	αNB法 (α-ナフチルプチレート)	武藤化学	設定なし	なし	該当なし	(塗抹標本)
	NASDCA法 (クロロアセテートエステラーゼ)					
	NaF抑制試験					
PAS 染色	過ヨウ素酸による酸化反応 + Schiff反応	武藤化学	設定なし	なし	該当なし	(塗抹標本)
ペルオキシダーゼ染色	FDA法	武藤化学	設定なし	なし	該当なし	(塗抹標本)
鉄染色						
sideroblast	ベルリン青法	自家製試薬	15~60	%	書	(塗抹標本)
siderocyte			0~2	‰		

血液検査

項目名称	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器
<リンパ球亜分画>						
CD3	フローサイトメトリー	バックマン・コールター	58~84	%	書	B1
CD4			25~56			
CD8			17~44			
CD19			5~24			
CD56			10~38			
CD4/8			0.6~2.9			
造血器腫瘍解析・リンパ腫解析	フローサイトメトリー	バックマン・コールター	設定なし	%	該当なし	B1または専用容器
CD34陽性造血幹細胞数	フローサイトメトリー	バックマン・コールター	設定なし	%, 個/ $\mu$ L	該当なし	B1
赤血球表面抗原	フローサイトメトリー	バックマン・コールター	設定なし	%	該当なし	B1

<凝固検査、その他>

出血時間	Duke法 または Ivy法	なし	Duke : 1~3 Ivy : 1~6	分	書 (血液マニュアル)	
活性化部分トロンボプラスチン時間 (APTT)	凝固時間測定法	Sysmex	23.9~39.7	秒	検査部データ	B2
プロトロンビン時間 (PT)	凝固時間測定法	積水メディカル	80~120	%	添	
フィブリノーゲン (FIB)	凝固時間測定法 (トロンビン時間法)	積水メディカル	200~400	mg/dL	検査部データ	
D.Dダイマー	ラテックス免疫比濁法	積水メディカル	1.0以下	mg/L	書 (臨床検査ガイド)	
アンチトロンビン (ATⅢ)	発色性合成基質法	積水メディカル	82~132	%	書 (MT)	
トロンビン・アンチトロンビンⅢ複合体 (TAT)	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	LSIメディエンス	3.0未満	ng/mL	添	
$\alpha$ 2 プラスミンインヒビター・プラスミン複合体 (PIC)	ラテックス近赤外比濁法	LSIメディエンス	0.8未満	$\mu$ g/mL	添	
クロスミキシング試験	凝固時間測定法	Sysmex	設定なし	なし	該当なし	
血小板凝集能	レーザー散乱粒子計測法	ADP:LMS コラーゲン:コラーゲンホルム	クラス判定 +1~-1	なし	×	A4
血沈	レート法	株式会社常光	男性: 2~10 女性: 3~15	mm	提	B4

生化学検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器
総蛋白 (TP)	ビュレット法	株式会社カインス	6.6~8.1	g/dL	共	E7、A7
アルブミン (Alb)	ブロムクレゾールパープル (BCP) 改良法	株式会社カインス	4.1~5.1	g/dL	共	E7、A7
アルブミン (Alb) [部分尿]	ラテックス比濁法	デンカ生研株式会社	30未満	mg/g・CRE	添	C1
アルブミン (Alb) [蓄尿]			30未満	mg/day		A4
アルブミン (Alb) [髄液]			設定なし	mg/L	該当なし	A4
A/G比	該当なし	該当なし	1.32~2.23	なし	共	E7、A7
蛋白分画 (血清蛋白電気泳動)	セルロース・アセテート膜電気泳動法	株式会社常光	Alb 60.2~71.4 α1 1.9~3.2 α2 5.8~9.6 β 7.0~10.5 γ 10.6~20.5	%	書 (浜松医大 診断値)	E7、A7
クレアチンキナーゼ (CK)	JSCC標準化対応法	富士フィルム和光純薬株式会社	男性: 59~248 女性: 41~153	U/L	共	E7、A7
CK-MB	JSCC標準化対応法 (免疫阻害法)	富士フィルム和光純薬株式会社	4.0~18.0	IU/L	健診データ	E7、A7
AST (GOT) (アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ)	JSCC標準化対応法	富士フィルム和光純薬株式会社	13~30	U/L	共	E7、A7
ALT (GPT) (アラニンアミノトランスフェラーゼ)	JSCC標準化対応法	富士フィルム和光純薬株式会社	男性: 10~42 女性: 7~23	U/L	共	E7、A7
LD (IFCC)	IFCC法	富士フィルム和光純薬株式会社	124~222	U/L	共	E7、A7
ALP (IFCC)	IFCC法	株式会社シノテスト	38~113	U/L	共	E7、A7
γ-GTP (γ-グルタミルトランスフェラーゼ)	JSCC標準化対応法	株式会社シノテスト	男性: 13~64 女性: 9~32	U/L	共	E7、A7
コリンエステラーゼ (ChE)	JSCC標準化対応法	株式会社シノテスト	男性: 240~486 女性: 201~421	U/L	共	E7、A7
アミラーゼ (AMY)	JSCC標準化対応法	積水メディカル株式会社	44~132	U/L	共	E7、A7
アミラーゼ (AMY) [部分尿]			74~826			
アミラーゼ (AMY) [部分尿] CRE補正值			0.9~3.39	U/mg・CRE	添	C1
アミラーゼ (AMY) [蓄尿]			設定なし	U/day	該当なし	
腓アミラーゼ (P-AMY)	免疫阻害法	積水メディカル株式会社	18~57	U/L	添	E7、A7
リパーゼ (LIP)	DGGMR (合成基質) レート法	株式会社シノテスト	13~55	U/L	添	E7、A7
NAG	4HP-NAG基質法	富士フィルム和光純薬株式会社	0.7~11.2	IU/L	添	C1

生化学検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器
マトリックスメタロプロテインナーゼ 3 (MMP3)	ラテックス比濁法	積水メディカル株式会社	男性： 36.9~121	ng/mL	添	E7、A7
			女性： 17.3~59.7			
クレアチニン (CRE)	酵素法	株式会社シノテスト	男性： 0.65~1.07	mg/dL	共	E7、A7
			女性： 0.46~0.79			
クレアチニン (CRE) [部分尿]			設定なし	mg/dL	該当なし	C1
クレアチニン (CRE) [蓄尿]			設定なし	mg/day	該当なし	A4
尿酸 (UA)	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ株式会社	男性： 3.7~7.8	mg/dL	共	E7、A7
			女性： 2.6~5.5			
尿酸 (UA) [部分尿]			設定なし	mg/dL	該当なし	C1
尿素窒素 (UN)	アンモニア消去法	株式会社カイノス	8~20	mg/dL	共	E7、A7
尿素窒素 (UN) [部分尿]			設定なし	mg/dL	該当なし	C1
尿素窒素 (UN) [蓄尿]			設定なし	mg/day	該当なし	A4
アンモニア (NH3)	酵素法	ニッポーメディカル株式会社	12~39	μmol/L	提	B6
グルコース (Glu)	ヘキシキナーゼ法	積水メディカル株式会社	73~109	mg/dL	共	E7、A7
グルコース (Glu) (NaF)	GOD電極法	株式会社エアンドティー				B5
ヘモグロビンA1c (HbA1c)	HPLC法	東ソー株式会社	4.9~6.0	% (NGSP)	共	B5
グリコアルブミン (GA)	酵素法	積水メディカル株式会社	11~16	%	添	E7、A7
乳酸 (Lac)	酵素法	ニッポーメディカル株式会社	0.44~1.78	mmol/L	添	B6
ピルビン酸 (PA)	酵素法 (ピルビン酸オキシダーゼ・POD法)	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ株式会社	45~113	μmol/L	健診データ	B6
トリグリセリド (TG)	酵素比色法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ株式会社	男性： 40~234	mg/dL	共	E7、A7
			女性： 30~117			
総コレステロール (TC)	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ株式会社	142~248	mg/dL	共	E7、A7
HDL-コレステロール (HDL-C)	阻害法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ株式会社	男性： 38~90	mg/dL	共	E7、A7
			女性： 48~103			
LDL-コレステロール (LDL-C)	直接法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ株式会社	65~163	mg/dL	共	E7、A7



生化学検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器
ナトリウム (Na)	希釈方式イオン選択電極法	株式会社 エイアンドティー	138~145	mmol/L	共	E7、A7
ナトリウム (Na) [部分尿]	希釈方式イオン選択電極法	株式会社 エイアンドティー	設定なし	mmol/L	該当なし	C1
ナトリウム (Na) [蓄尿]				mmol/ day		A4
カリウム (K)	希釈方式イオン選択電極法	株式会社 エイアンドティー	3.6~4.8	mmol/L	共	E7、A7
カリウム (K) [部分尿]	希釈方式イオン選択電極法	株式会社 エイアンドティー	設定なし	mmol/L	該当なし	C1
カリウム (K) [蓄尿]				mmol/ day		A4
クロール (Cl)	希釈方式イオン選択電極法	株式会社 エイアンドティー	101~108	mmol/L	共	E7、A7
クロール (Cl) [部分尿]	希釈方式イオン選択電極法	株式会社 エイアンドティー	設定なし	mmol/L	該当なし	C1
マグネシウム (Mg)	酵素法	富士フィルム和光 純薬株式会社	1.8~2.4	mg/dL	添	E7、A7
マグネシウム (Mg) [部分尿]			設定なし	mg/dL	該当なし	C1
カルシウム (Ca)	酵素法	東洋紡株式会社	8.8~10.1	mg/dL	共	E7、A7
カルシウム (Ca) [部分尿]			設定なし	mg/dL	該当なし	C1
イオン化カルシウム	イオン選択電極法	シーメンス 株式会社	1.19~1.30	mmol/L	書 (文献)	C5
無機リン (IP)	酵素法	日立化成ダイアグ ノスティックス・シス テムズ株式会社	2.7~4.6	mg/dL	共	E7、A7
無機リン (IP) [部分尿]			設定なし	mg/dL	該当なし	C1
無機リン (IP) [蓄尿]			0.5~1.0	g/day	添	A4
浸透圧	氷点降下法	アーグレイ 株式会社	275~290	mOsm/ KgH2O	健診データ	E7、A7
浸透圧 [部分尿]			50~1300		提	C1
血液ガス						
動脈血pH	電極法	シーメンス 株式会社	7.350~ 7.450	なし	提	C5
動脈血pCO <sub>2</sub>			35.0~45.0	mmHg		
動脈血pO <sub>2</sub>			80~100	mmHg		
HCO <sub>3</sub> <sup>-</sup>	計算値		22.0~26.0	mmol/L		
TCO <sub>2</sub>			設定なし	mmol/L		
BE			-2.0~2.0	mmol/L		
鉄 (Fe)	ニトロソPSAP法	株式会社 シノテスト	40~188	µg/dL	共	E7、A7
不飽和鉄結合能 (UIBC)	ニトロソPSAP法	株式会社 シノテスト	男性 : 111~255 女性 : 137~325	µg/dL	書 (日本臨床 検査自動化学 会誌)	E7、A7
亜鉛 (Zn)	直接法	株式会社 シノテスト	80~130	µg/dL	書 (日本微量 元素学会健常 値範囲)	E7、A7
亜鉛 (Zn) [部分尿]			85~1000	µg/dL	BMLデータ	C1
総ビリルビン (TB)	バナジン酸法	富士フィルム和光 純薬株式会社	0.4~1.5	mg/dL	共	E7、A7
直接ビリルビン (DB)	バナジン酸法	富士フィルム和光 純薬株式会社	0.1~0.3	mg/dL	検査部データ	E7、A7

生化学検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器
カルバマゼピン	ラテックス比濁法	積水メディカル株式会社	設定なし	μg/mL	該当なし	A2
フェノバルビタール	ラテックス比濁法	積水メディカル株式会社	設定なし	μg/mL	該当なし	A2
フェニトイン	ラテックス比濁法	積水メディカル株式会社	設定なし	μg/mL	該当なし	A2
バルプロ酸ナトリウム	ラテックス比濁法	積水メディカル株式会社	設定なし	μg/mL	該当なし	A2
リチウム	比色法	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社	設定なし	mEq/L	該当なし	A2
バンコマイシン	EIA法	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社	設定なし	μg/mL	該当なし	A2
メトトレキサート	EIA法	積水メディカル株式会社	設定なし	μmol/L	該当なし	A2
シクロスポリン	ECLIA法	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社	設定なし	ng/mL	該当なし	B1
タクロリムス	ECLIA法	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社	設定なし	ng/mL	該当なし	B1
エベロリムス	ECLIA法	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社	設定なし	ng/mL	該当なし	B1
ICG負荷試験 (停滞率)	分光光度法	該当なし	設定なし	%	該当なし	A2
24時間クレアチニンクリアランス CRC	(クレアチニン参照)	(クレアチニン参照)	設定なし	ml/min	該当なし	A4

免疫検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器
GH	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	2.1以下	ng/mL	添	E7、A7
プロラクチン (PRL)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン株式会社	男性： 3.46~19.40	ng/mL	添	E7、A7
			女性： 5.18~26.53			E7、A7
副腎皮質刺激ホルモン (ACTH)	電気化学発光免疫測定法 (ECLIA法)	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社	7.2~63.3	pg/mL	添	B7
黄体形成ホルモン (LH) ※	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン株式会社	男性： 0.57~12.07	mIU/mL	添	E7、A7
			女性：卵胞期 1.80~11.78			
			排卵期 7.59~89.08			
			黄体期 0.56~14.00			
			閉経 5.16~61.99			
卵胞刺激ホルモン (FSH) ※	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン株式会社	男性： 0.95~11.95	mIU/mL	添	E7、A7
			女性：卵胞期 3.03~8.08			
			ピーク期 2.55~16.69			
			黄体期 1.38~5.47			
			閉経 26.72~133.41			
甲状腺刺激ホルモン (TSH)	電気化学発光免疫測定法 (ECLIA法)	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社	0.50~5.00	μIU/mL	添	E7、A7
遊離トリヨードサイロニン (FT3)	電気化学発光免疫測定法 (ECLIA法)	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社	2.3~4.0	pg/mL	添	E7、A7
遊離サイロキシン (FT4)	電気化学発光免疫測定法 (ECLIA法)	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社	0.90~1.70	ng/dL	添	E7、A7
サイログロブリン	電気化学発光免疫測定法 (ECLIA法)	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社	33.7以下	ng/mL	添	E7、A7
PTHインタクト (PTH-I)	電気化学発光免疫測定法 (ECLIA法)	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社	15~65	pg/mL	添	A2
コルチゾール	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	5~20 (早朝)	μg/dL	添	E7、A7

免疫検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器
エストラジオール (E2) ※	電気化学発光免疫測定法 (ECLIA法)	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社	男性： 14.6～48.8	pg/mL	添	E7、A7
			女性： 卵胞期前半 20～85			
			卵胞期後半 25～350			
			排卵期 50～550			
			黄体期 45～300			
			閉経 21以下			
			妊娠10週まで 600～3600			
			10～15週 800～5500			
			16～20週 3200～20000			
			21～25週 8900～27000			
			26～30週 7900～35000			
			31週以降 11000～49000			
			プロゲステロン※			
女性： 卵胞期 0.3以下						
排卵期 5.7以下						
黄体期 2.1～24.2						
閉経 0.3以下						
妊娠20週まで 13～51.8						
21～30週 24.3～82.0						
31週以降 63.5～174.4						

免疫検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器
テストステロン	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン株式会社	男性 21~49歳： 240.24~ 870.68	ng/dL	添	E7、A7
			50~77歳： 220.91~ 715.81			E7、A7
			女性 21~49歳： 13.84~53.35			E7、A7
			50~82歳： 12.40~35.76			E7、A7
ヒト絨毛性ゴナドトロピン (hCG) ※	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	男性： 0.5未満	mIU/mL	添	E7、A7
			女性： 0.5未満			
			妊娠4~7週： 612~187000			
			妊娠8~11週： 17700~31500 0			
			妊娠12~20 週： 5400~169000			
妊娠21~40 週： 3440~69700						
ヒト絨毛性ゴナドトロピン (hCG) [部分尿]※	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	2.5未満	mIU/mL	添	C1
			妊娠4~7週： 1210~475000			
			妊娠8~11週： 21900~70900 0			
			妊娠12~20 週： 2890~193000			
妊娠21~40 週： 1680~74300						
インスリン	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	1.0~16.0	μU/mL	添	E7、A7
C-ペプチド	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	0.5~2.0	ng/mL	書 (最新臨床検査項目辞典)	E7、A7
C-ペプチド[アルカリ性蓄尿]			48.4~101.0	μg/day	書 (臨床検査ガイド)	A4

## 免疫検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器
ヒト脳性Na利尿ポリペプチド (BNP)	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	18.4以下	pg/mL	添	B7
ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド前駆体N端フラグメント (NT-ProBNP)	電気化学発光免疫測定法 (ECLIA法)	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社	125以下	pg/mL	書 (日本臨床)	E7、A7
IgG	免疫比濁法	デンカ生研株式会社	861~1747	mg/dL	共	E7、A7
IgG[蓄尿]	ネフエロメトリー法	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティックス株式会社	設定なし	mg/day	該当なし	A4
IgG[髄液]				mg/dL		
IgA	免疫比濁法	デンカ生研株式会社	93~393	mg/dL	共	E7、A7
IgM	免疫比濁法	デンカ生研株式会社	男性： 33~183	mg/dL	共	E7、A7
			女性： 50~269			E7、A7
IgGインデックス	Alb、IgG、IgG[髄液]、Alb[髄液]の項目参照	Alb、IgG、IgG[髄液]、Alb[髄液]の項目参照	設定なし	なし	該当なし	Alb、IgG、IgG[髄液]、Alb[髄液]の項目参照
IgE	ラテックス比濁法	デンカ生研株式会社	28~139	IU/mL	書 (アレルギーの領域)	E7、A7
M蛋白同定	免疫固定法	ヘレナ研究所	検出せず	なし	該当なし	E7、A7
M蛋白同定[部分尿]						C1
補体価 (CH50)	リボソーム免疫測定法	富士フイルム和光純薬株式会社	30~60	U/mL	健診データ	A2
C3	免疫比濁法	デンカ生研株式会社	73~138	mg/dL	共	E7、A7
C4	免疫比濁法	デンカ生研株式会社	11~31	mg/dL	共	E7、A7
プレアルブミン	免疫比濁法	ニットーポーメディカル株式会社	22~40	mg/dL	添	E7、A7
トランスフェリン (Tf)	免疫比濁法	ニットーポーメディカル株式会社	男性： 190~300	mg/dL	書 (臨床検査)	E7、A7
			女性： 200~340			E7、A7
β2マイクログロブリン (BMG)	ラテックス比濁法	デンカ生研株式会社	2.0以下	mg/L	書 (日本臨床)	E7、A7
β2マイクログロブリン (BMG) [部分尿]			0.15以下			C1
CRP (C反応性蛋白)	ラテックス免疫比濁法	ニットーポーメディカル株式会社	0.00~0.14	mg/dL	共	E7、A7
心臓型脂肪酸結合蛋白 (H-FABP)	ラテックス凝集法	ヤマザ醤油株式会社	5.0以下	ng/mL	添	E7、A7
トロポニンT (TnT)	電気化学発光免疫測定法 (ECLIA)	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社	0.014以下	ng/mL	添	E7、A7

免疫検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器
フェリチン	ラテックス比濁法	栄研化学株式会社	男性： 15~250	ng/mL	添	E7、A7
			女性： 6~80			E7、A7
肝繊維化マーカー (M2BPGi)	化学発光酵素免疫測定法	シスメックス株式会 社	陰性： 1.00未満	C.O.I	添	E7、A7
			陽性 (1+)： 1以上3未満			
			陽性 (2+)： 3以上			
KL-6	ラテックス凝集比濁法	積水メディカル 株式会社	500未満	U/mL	添	E7、A7
プロカルシトニン (PCT)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 株式会社	0.05以下	ng/mL	添	E7、A7
NGAL	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 株式会社	30.5以下	ng/mL	添	C1
NGAL (クレアチニン換算値)			21.7以下	µg/g・Cr		
CEA	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	東ソー株式会社	6以下	ng/mL	添	E7、A7
αフェトプロテイン (AFP)	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	10以下	ng/mL	添	E7、A7
αフェトプロテインレクチン分画 (AFP-L3%)	LBA法	富士フイルム和光純 薬株式会社	10未満	%	添	E7、A7
CA-125	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	35以下	U/mL	添	E7、A7
CA15-3	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	6.0~23.4	U/mL	添	E7、A7
CA19-9	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 株式会社	37以下	U/mL	添	E7、A7
SCC	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 株式会社	1.5以下	ng/mL	添	E7、A7
前立腺特異抗原 (PSA)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 株式会社	4.0以下	ng/mL	添	E7、A7
シフラ	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 株式会社	2.08以下	ng/mL	添	E7、A7
NSE	電気化学発光免疫測定法 (ECLIA法)	ロシュ・ダイアグノス ティックス 株式会社	16.3以下	ng/mL	添	E7、A7
PIVKA- II	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	40以下	mAU/mL	添	E7、A7
ProGRP	電気化学発光免疫測定法 (ECLIA法)	ロシュ・ダイアグノス ティックス 株式会社	74.7未満	pg/mL	添	E7、A7
梅毒検査RPR法	RPR法	積水メディカル 株式会社	1.0未満	R.U.	添	E7、A7
抗TP抗体	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 株式会社	1未満	S/CO	添	E7、A7
寒冷凝集反応	赤血球凝集反応	該当なし	64以下	倍	提	A2,B1

## 免疫検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器
HBs抗原 (HBsAg)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン株式会社	0.05未満	IU/mL	添	E7、A7
HBs抗体 (HBsAb)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン株式会社	2.5未満	mIU/mL	添	E7、A7
HBc抗体 (HBcAb)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン株式会社	1.00未満	S/CO	添	E7、A7
HBe抗原 (HBeAg)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン株式会社	1.000未満	S/CO	添	E7、A7
HBe抗体 (HBeAb)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン株式会社	1.01以上	S/CO	添	E7、A7
HBV-DNA	リアルタイム定量PCR法	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社	検出せず	LogIU/mL	添	A3
CMV-IgG	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン株式会社	6.0未満	AU/mL	添	E7、A7
CMV-IgM	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン株式会社	0.85未満	S/CO	添	E7、A7
HCVウイルス抗体	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン株式会社	1.0未満	S/CO	添	E7、A7
HCV-RNA	リアルタイム定量PCR法	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社	検出せず	LogIU/mL	添	A6
HTLV-1	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン株式会社	1.0未満	S/CO	添	E7、A7
HIVウイルス抗原・抗体	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン株式会社	1.0未満	S/CO	添	E7、A7
SARS-CoV-2核酸 (RT-PCR法)	RT-PCR法	株式会社 島津製作所	陰性	なし	添	D2、専用スワブ
SARS-CoV-2核酸 (LAMP法)	LAMP法	栄研化学株式会社	陰性	なし	添	専用スワブ
SARS-CoV-2抗原	イムノクロマトグラフィ法	富士レビオ株式会社	陰性	なし	添	専用スワブ
抗核抗体 (INDEX法)	ELISA法	MBL株式会社	20未満	Index	添	E7、A7
抗核抗体 (蛍光抗体法) 半定量	蛍光抗体間接法 (IF法)	MBL株式会社	40未満	倍	提	E7、A7
抗ssDNA 抗体	ELISA法	MBL株式会社	25未満	AU/mL	添	E7、A7
抗dsDNA 抗体	ELISA法	MBL株式会社	12未満	IU/mL	添	E7、A7
リウマチ因子・リウマトイド (RA)	ラテックス比濁法	栄研化学株式会社	15以下	IU/mL	添	E7、A7
抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体 (TPOAb)	電気化学発光免疫測定法 (ECLIA法)	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社	16.0未満	IU/mL	添	E7、A7
抗サイログロブリン抗体 (TgAb)	電気化学発光免疫測定法 (ECLIA法)	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社	28.0未満	IU/mL	添	E7、A7
TSHレセプター抗体 (TRAb)	電気化学発光免疫測定法 (ECLIA法)	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社	2.0未満	IU/L	添	E7、A7
可溶性IL-2R	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	積水メディカル株式会社	122~496	U/mL	添	E7、A7

※性周期における基準値は電子カルテでは表示されない



## 輸血検査

項目名称	測定方法	容器
ABO血液型	カラム凝集法、試験管法	B8
RhD血液型	カラム凝集法、試験管法	B8
赤血球不規則抗体検査	カラム凝集法	B8
直接抗グロブリン試験（直接クームス）	試験管法	B1
間接抗グロブリン試験（間接クームス）	カラム凝集法	A2
血小板抗体	混合受身凝集法	A2

微生物検査

項目名称	備考	容器番号	検査材料
一般細菌検査	塗抹顕微鏡検査は受付当日中に結果を報告します。 培養・同定検査は質量分析装置を利用することで1～7日後に結果報告が可能です。  血液培養検査は以下の場合、担当医に電話連絡します。 ・菌検出の都度 ・感染対策が必要な場合 ・感染症法で届け出が必要な場合	各種専用容器	喀痰 咽頭粘液、鼻汁 尿 糞便 穿刺液（血液、髄液を除く） 血液 髄液 胆汁 膿・分泌物 血管内留置カテーテル ヘリコバクター・ピロリ培養
抗酸菌検査	塗抹顕微鏡検査は受付当日中に結果を報告します。 培養が陽性になった場合、その都度報告します。 陰性報告には8週間を要します。		
薬剤感受性検査	カテゴリー（S,I,R）はCLSIの基準に基づいて表示しています。 カテゴリー設定がない場合はMICのみ報告します。		

項目名称	測定方法	基準範囲	単位	基準範囲出典
クラミジアトラコマトイス抗原検査	イムノクロマト法	陰性		添
クロストリジウム・デフィシル毒素検査	イムノクロマト法	GDH抗原 (-) CD毒素 (-)		添
エンドキシン定量	比濁時間分析法	<5	pg/mL	添
(1→3)-β-D-グルカン定量	比濁時間分析法	<11	pg/mL	添
インフルエンザウイルスA,B抗原	イムノクロマト法	陰性		添
ペロ毒素定性検査	イムノクロマト法	陰性		添
アカントアメーバ	培養法	陰性		
尿中肺炎球菌莢膜抗原	イムノクロマト法	陰性		添
尿中レジオネラニューモフィラ抗原	イムノクロマト法	陰性		添
ノロウイルス抗原検査	イムノクロマト法	陰性		添

病理検査

	材料	採取・提出方法
細胞 診 断	喀痰	滅菌容器で提出する。
	気管支擦過・気管支洗浄液 肺胞洗浄液	・サイトリッチ赤で固定する。 ・生食に入った検体は速やかに提出。 (分子検査を考慮する場合は、洗浄液のまま冷凍保存して、 病理診断確定後に外部委託検査へ提出することが推奨されて いる)
	胆汁・十二指腸液・膵液 膵臓穿刺・胆管擦過	採取後、速やかに等量以上の固定液（サイトリッチ赤）を入 れて混和する。
	膀胱洗浄液・分腎尿	シリンジまたはスピッツで提出する。
	自然尿・代用膀胱尿	30ml～50mlを尿カップに入れて提出する。 (少量でも、できる範囲で検査を実施)
	体腔液（胸水、腹水、心嚢液）	・抗凝固剤入り容器（抗凝固剤で湿らせたシリンジ）に検体 を採取、直ちに転倒混和を行う。 ・分子検査を考慮する場合は、抗凝固剤としてヘパリンではな くEDTAまたはクエン酸を使用する、もしくは抗凝固剤を入れず に提出すること。 ・少量でも、できる範囲で検査を実施。
	腹腔・胸腔洗浄液	・抗凝固剤入り容器（抗凝固剤で湿らせたシリンジ）に検体 を採取、直ちに転倒混和を行う。 ・採取後は速やかに提出する。
	嚢胞内容液・陰嚢液・関節液	採取後、速やかに提出する。
	乳腺・甲状腺・リンパ節・唾液腺 等の穿刺材料	・シリンジのまま提出する場合 速やかに提出する。  ・診療科で塗抹する場合 湿固定標本は乾燥させないように塗抹後速やかに（1～2秒以 内）95%アルコール液で固定する。 乾燥標本は薄めに塗抹し、速やかに乾燥させる（扇風機、ド ライヤーの冷風、うちわ等で） ※塗抹後の注射針内の細胞も回収するため、専用固定液 （サイトリッチ赤）で針を洗って提出する。
	口腔擦過	サイトリッチ赤で固定する。
	脳脊髄液・硝子体液	可能なら1ml以上。採取後、速やかに提出する。 (少量でも、できる範囲で検査を実施)
	便	密閉容器に入れて提出する。
	子宮腔部・頸管・ 子宮体部・腔壁・ 子宮切断端	シュアパスバイアルで固定する。
術中迅速（細胞診断）	採取後速やかに提出する。	
組 織 診 断	生検	採取後、速やかに10%中性緩衝ホルマリン容器で固定する。
	手術材料	採取後、速やかに10%中性緩衝ホルマリンで固定する。
	術中迅速（組織診断）	採取後、未固定の状態で速やかに提出する。

## 生理検査

項目名称
心電図検査
ホルター心電図
脳波検査
視覚誘発電位VEP
聴性脳幹反応ABR
体性感覚誘発電位SEP
表面筋電図
肺機能検査
心臓超音波検査